



IRX V231

1.概要

IRXとは

ITCエンジンを使用しているCADで使用するAPIで作成された3rd Partyプログラムです。
主に図面作業の利便性を中心に開発しています。

2.機能

- ① OUTLINE : アウトライン (曲線→弧)
- ② OUTLINE2 : アウトライン (曲線→線)
- ③ EXPLODEATTB : プロパティ文字変換分解
- ④ MULTIJOIN : マルチ結合
- ⑤ DIMLINEARLENGTH : 線型寸法補助線の固定長さ生成

3.設置方法

3-1. ダウンロード

- ① ページ内にある IRX_MidasitJapan_v231.zipファイルを任意の位置にダウンロードします。
- ② ダウンロードした IRX_MidasitJapan_v231.zip を解凍(展開)します。
- ③ 解凍(展開)したフォルダ内に「IRX_MidasitJapan_v231.irx」があることを確認します。



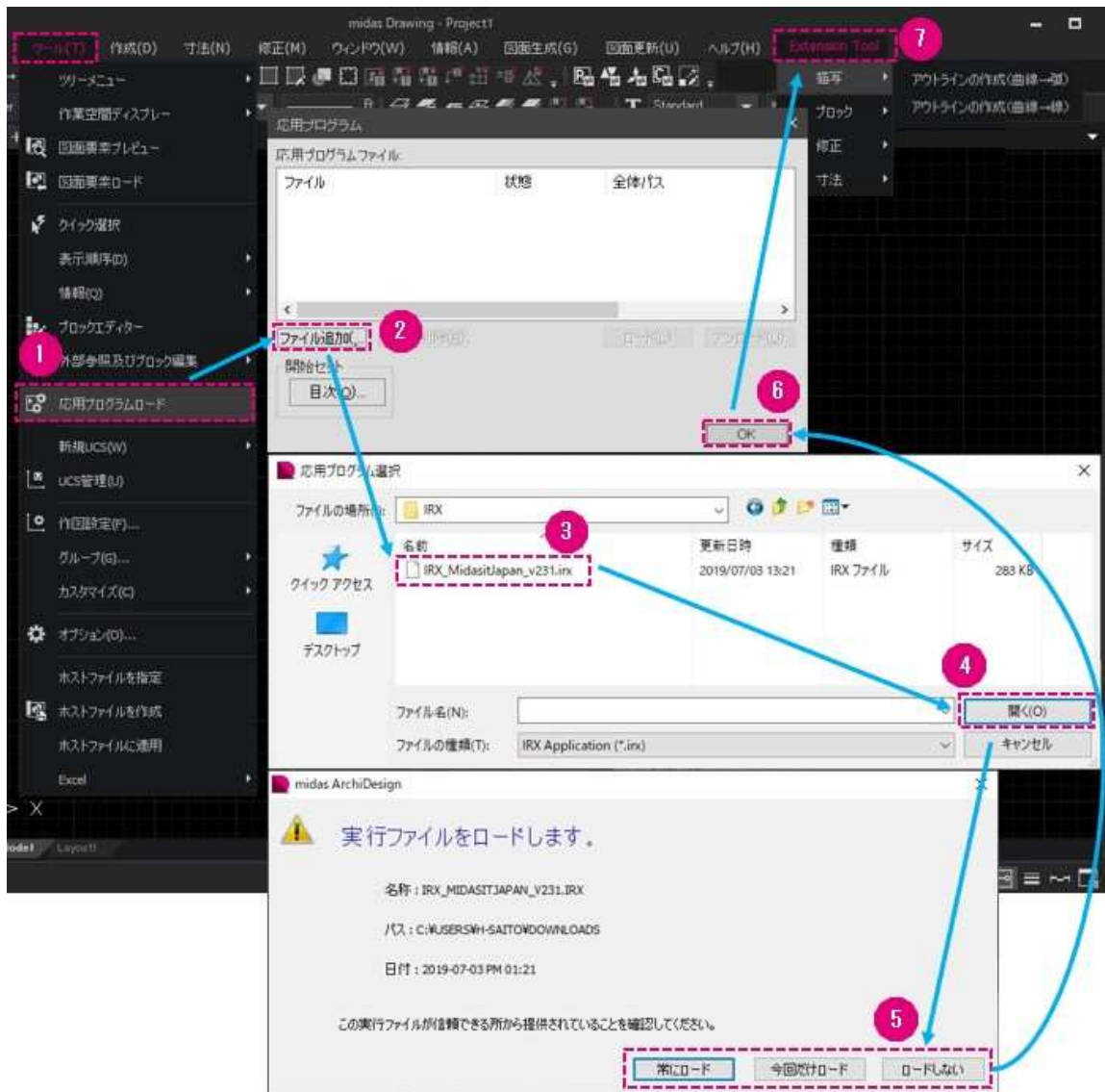
3-2 IRX の設置

- ① [メニュー]-[ツール]-[応用プログラムロード]をクリック
- ② [ファイル追加]をクリック
- ③ IRX_MidasitJapan_v231.irx を選択
- ④ [開く]をクリック
- ⑤ 実行ファイルをロード
 常にロード : 次回以降、Drawing を起動した際にIRXをロードします
 今回だけロード : 次回、Drawing を起動した時にIRXをロードしません
 ロードしない : ロード作業をキャンセルします
- ⑥ [OK]をクリック
- ⑦ IRX の設置を確認

※IRX設置時の注意事項

IRX_V231 は Drawing_64bit版に対応しています。

Drawing_32bit版を使用しているユーザー様はサポートにご連絡ください。





3-3. IRXをプログラム起動時にロード（常にロード）させる設定方法

応用プログラムで開始セットを設定します。（[応用プログラムロード]実行時の“常にロード”と同じ設定です）

- ① [応用プログラムロード]
- ② [開始セット]-[目次]
- ③ [追加]
- ④ [ファイルを選択]
- ⑤ [開く]
- ⑥ [閉じる]
- ⑦ [OK]

